資料301-1-3

2026年度第1四半期の貯金残高について

2026年8月27日

JP BANK ゆうちょ銀行

1　2026年度第1四半期の貯金残高について

○　2026年6月末の「個人貯金等」は2026年3月比で0.2兆円増加の182.9兆円(2025年度は0.5兆円の増加)(A)

○　貯金種類ごとに見ると、
　ア　流動性貯金である通常貯金については、6月の年金や賞与の支給により2026年3月末比では増加しているものの、増加規模は縮小（B）
　イ　定期性貯金については、減少傾向が継続（C）

注　「個人貯金等」とは、貯金残高から、法人等の決済性預金（＝振替貯金（一般））、大口定期、その他貯金を除いたもの

（単位：兆円）

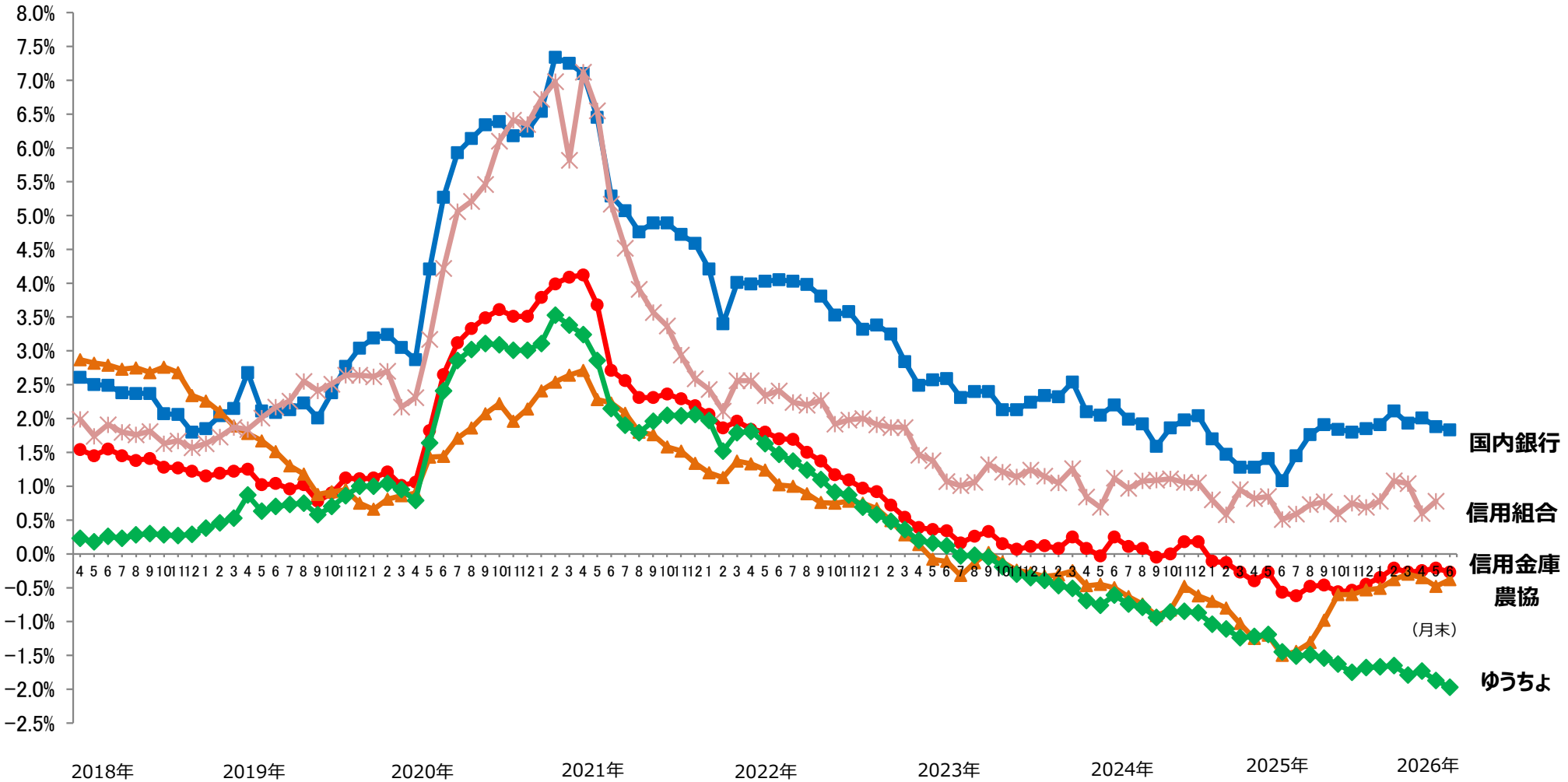
	①2026年3月末	②2026年6月末	増減（②－①）	2025年度同期の増減	2024年度同期の増減
貯金残高	185.2	185.7	0.4	1.0	0.7
個人貯金等	182.7	182.9	Ⓐ 0.2	0.5	0.9
通常貯金	113.2	114.0	Ⓑ 0.7	0.9	1.9
定額貯金	50.5	49.2	▲1.3	▲1.3	▲2.4
定期貯金（大口定期除く）	9.3	9.9	Ⓒ 0.5	0.7	1.1
振替貯金（総合）	9.5	9.7	0.2	0.2	0.3
法人貯金等	2.3	2.6	0.2	0.4	▲0.2
振替貯金（一般）	2.3	2.6	0.2	0.4	▲0.2
大口定期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0

※　貯金残高には未払利子を含まない
※　ゆうちょ銀行株式売り出しに伴うグループ会社の貯金（大口定期含む）等の特殊要因を除く
※　大口定期は、預入限度額適用除外法人等及びグループ会社による 1,000万円以上の定期貯金

2　業態別の預貯金残高（対前年増減率）について

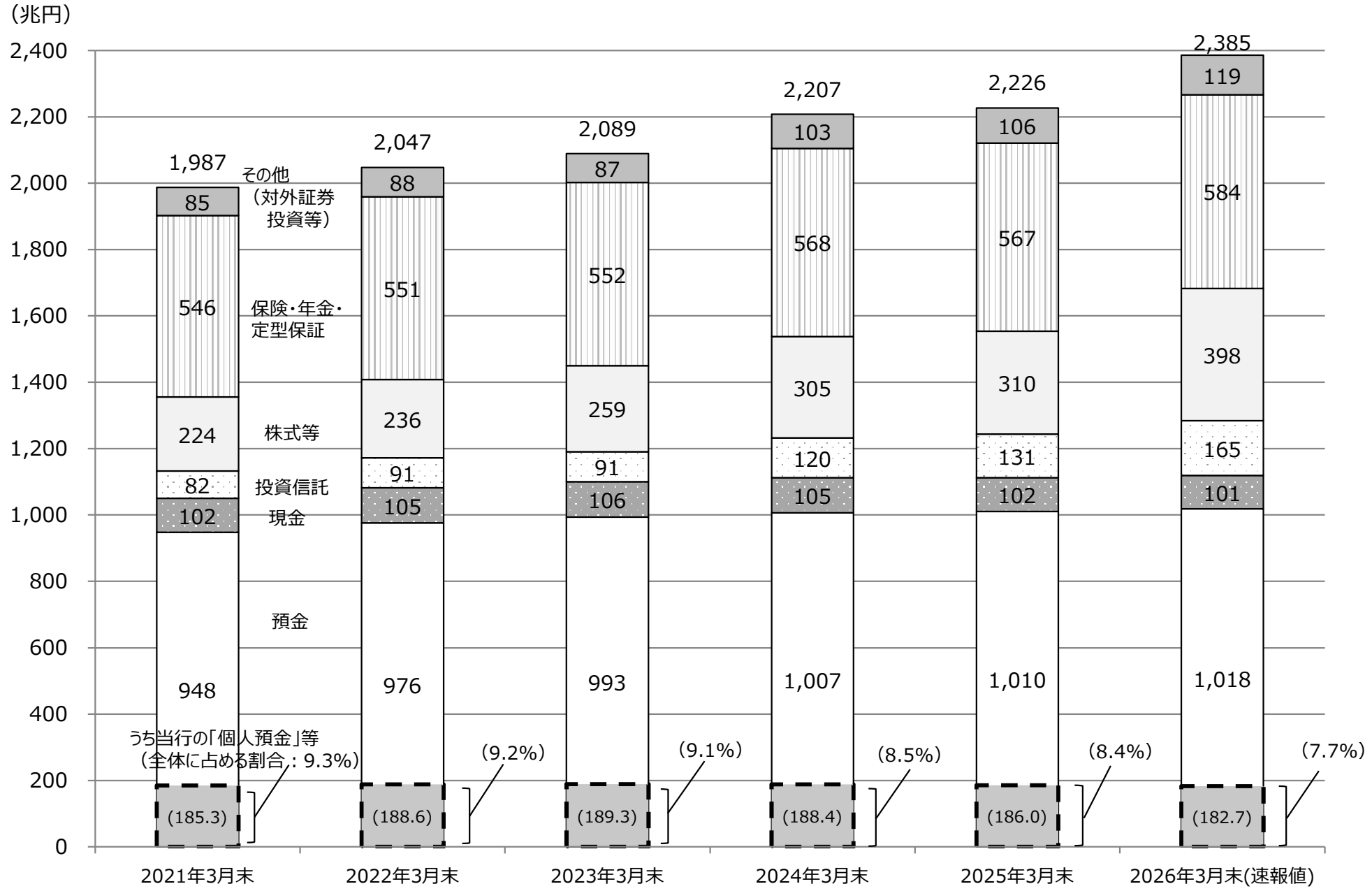
○　ゆうちょ銀行の「個人貯金等※1」の伸び率は、相対的に低位で推移。

業態別預貯金の増減率（前年同月比）の推移



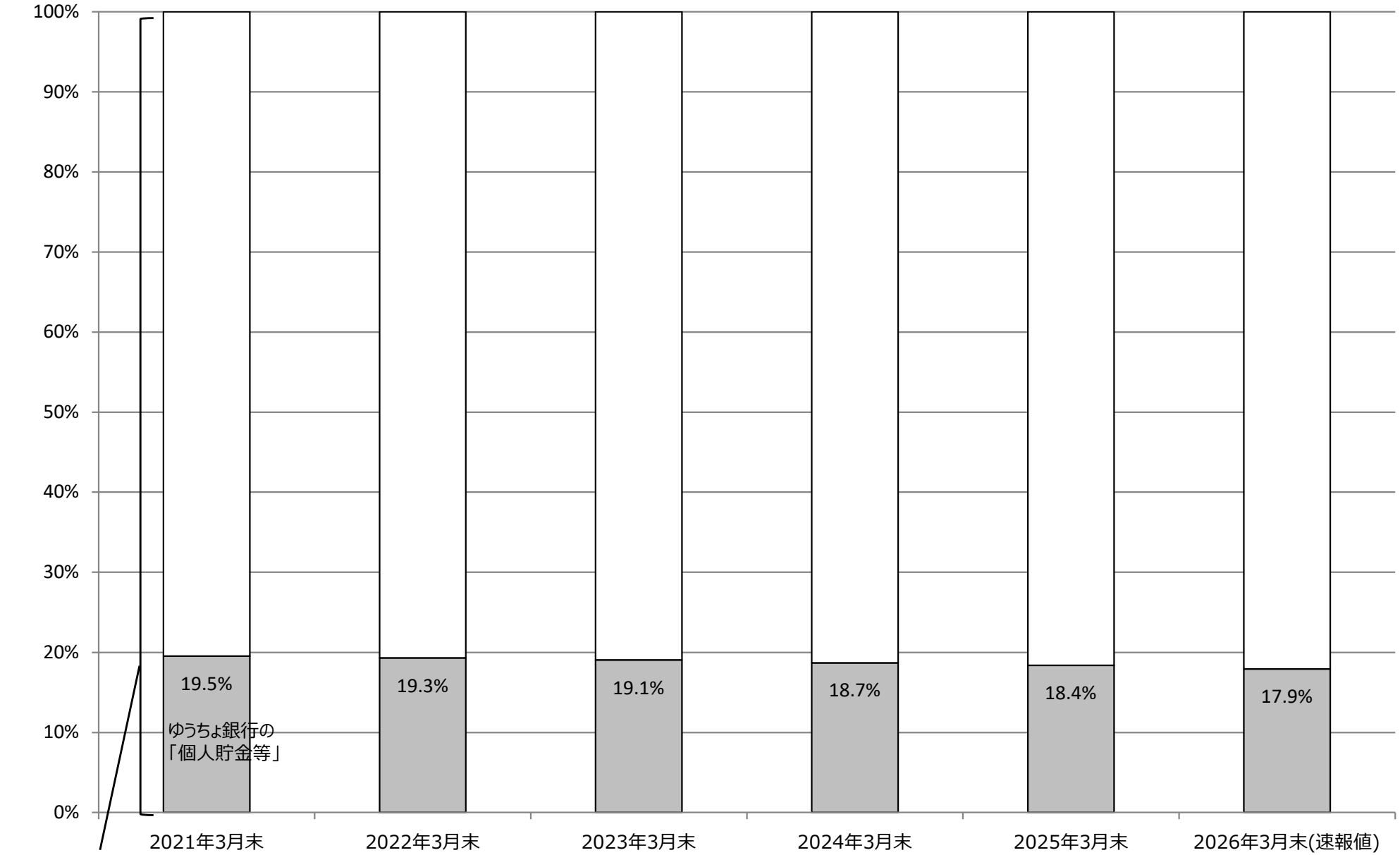
※1　ゆうちょは大口定期、一般振替貯金、その他貯金は含まない（＝「個人貯金等」のベース）
※2　農協・信用組合は法人貯金含む
※3　国内銀行（都市銀行、地方銀行、信託銀行、ネット銀行）・信用金庫は個人預金　（出所）日本銀行「預金・貸出関連統計」
※4　ゆうちょ残高に元加利子は含まない

＜参考１＞「家計の金融資産」に占める当行の貯金の割合



※　家計の金融資産残高は、日銀資金循環統計から作成。2026年3月末の値は速報値。
※　預金は、「流動性預金」＋「定期性預金」の合計金額。「外貨預金」については、「その他」に含めている。

＜参考２＞家計部門の「預金」に占める当行の貯金の割合



※ 日本銀行「資金循環統計」における家計の金融資産のうち、「流動性預金」及び「定期性預金」の合計金額を分母とし、ゆうちょ銀行の「個人預金等」残高を分子とした割合

※ 2026年3月末の資金循環統計は速報値